

● 平成22年度 第一回卒業式

法人室 清水 尚道

3月17日(木)、森ノ宮医療大学第一回卒業式が、ホテル・ハイアットリージェンシー大阪(住之江区)で行われました。大学初の卒業式ということで、適度な緊張感と晴れやかな雰囲気のなか、来賓、教職員、保護者の皆さまに見守られながら、第1期生103名(鍼灸学科51名・理学療法学科52名)が巣立っていきました。

式典では、開学より卒業生を見守ってきた廣橋賢次初代学長から、「先輩という力強い後ろ立てのいない1期生は互いに助け合う運命にある。また鍼灸も理学療法も人々を助ける仕事であり、他者を思いやる心とコモンセンスを身につけてほしい」という激励とともに、「一隅を照らすもの、これ国宝なり」という、忘己利他の心を説いた最澄の言葉が贈られました。

式典の後は、同会場にて謝恩会が行われ、卒業生たちは4年を振り返り、にぎやかに歓談しつつ、恩師や級友たちとの再会を約束し散会しました。



第1期卒業生表彰者

鍼灸学科

最 優 秀 賞	黒部 研
優 秀 賞	高崎 雷太
日本鍼灸師会会長賞	平野 大樹
大阪府鍼灸師会会長賞	米田 彩
全日本鍼灸マッサージ師会会長賞	大月 隆史
大阪府鍼灸マッサージ師会会長賞	長尾 敏寛
全日本鍼灸学会会長賞	堂本 聖子

理学療法学科

最 優 秀 賞	西垣 淳一
優 秀 賞	本荘 智也
日本理学療法士協会会長賞	浜田 瑤子
日本リハビリテーション学校協会会長賞	越知 暁

※両学科ともに、最優秀賞・優秀賞は校友会からの贈呈です。

● 平成23年度 第五回入学式

法人室 清水 尚道

4月4日(月)、第五回入学式が大阪・南港(住之江区)のホテル・ハイアットリージェンシー大阪で行われました。

今年度、大学に迎えた新入生は鍼灸学科57名、理学療法学科68名、そして新たにスタートした看護学科に88名、さらに今春開設された大学院に5名、総勢218名です。

式典では看護学科入学の浅野伽奈さんが、新入生を代表して誓いの言葉を述べ、また、今年度より第二代学長に就任された荻原俊男学長からは「この度の東日本大震災で医療関係の方々活躍しておられます。皆さんも卒業後活躍できる医療人になっていただきたい。そのためにも、吉田松陰の“一日世に在れば一日為すあり”の言葉を胸に刻み、勉学に励んでほしい」との告辞が述べられ、新入生一同、気持ちを新たにしていました。

